

## 平成30年度 第1回 社会教育委員会 会議録

日 時 平成30年6月6日（水）  
午後2時00分から午後3時40分

場 所 豊明市役所 東館3階 教育委員会室

出席者 橋本委員、緒方委員、青木委員、奥村委員、近藤委員、堀川委員、岸委員

欠席者 小出委員、相羽委員

事務局 教育長、教育部長、生涯学習課長、図書館長、生涯学習課長補佐、  
文化財保護担当係長、生涯学習担当係長

傍聴人 なし

- 1 委嘱状交付
- 2 委員自己紹介
- 3 議題

### (1) 平成29年度事業報告について

生涯学習・青少年事業については、生涯学習担当係長が説明。

文化財事業については、文化財保護担当係長が説明。

体育館事業、文化会館事業については、生涯学習課長補佐が説明。

図書館事業については、図書館長が説明。

補足説明については生涯学習課長が補足。

### 補足説明

#### 事務局

昨年4月1日に市指定文化財に鎌倉街道と沓掛城跡を指定しました。

鎌倉街道は東海道が整備させるまでの間の重要な街道であり、二村山から藤田保健衛生大学病院まで現存していて大変貴重だということで市指定史跡として案内看板を設置しました。

沓掛城跡ですが、今川義元が桶狭間の戦いの前日に宿泊した城で、城郭や土塁、堀が残っていて重要だということで指定しました。

その指定を受けまして、市内歴史探検「鎌倉街道を歩こう」と題して、89名の参加者と史跡を説明しながら歩くという講座を実施しました。

スポーツ講演会では、北京オリンピックのソフトボールで金をメダル取った際の

4番バッターで、現在は星城学園の職員であります馬淵智子氏にスポーツについて講演をしていただきました。

質疑等

委員

全国一斉「あそびの日」キャンペーン豊明会場に75名の参加ですが、啓発等PR方法についてどのように行ったのかでしょうか。

事務局

「あそびの日」は全国で一斉に開催していますが、あまり認知されていないのが現状です。「あそびの日」キャンペーンは学校などであまりやらないニュースポーツを行います。部活動などで参加者の中心が低学年となっていますので、今後は児童館などと連携をとってPR活動を行いたいと思います。

委員

スポレクフェスティバルですが、上半期、下半期と参加者が少ないですが、幼いころから体験させることが大切だと思います。参加者の拡大には保護者に呼びかけ続けることが必要なことだと思いますがいかがでしょうか。

事務局

今後は学校と連携をとりながら周知していきたいと思います。

委員

放課後子ども教室ですが、中央小学校は児童数が多い割には登録者数が少ないのが気になります。なぜでしょうか。また、開校からの登録者数の推移はどのようになっていますか。

事務局

中央小学校の登録者数が少ないのは年度末の平成30年2月からプレ開校したのが要因です。年度途中ということもありPRが行き届かなかったことも否定できません。今年度は三崎小学校での開校を考えております。残り的大宮、舘小学校ですが、放課後子ども教室は学校の余裕教室を利用して開催していますが、この

2校については児童数も多く、余裕教室がないのが現状です。代替施設で行うことも考えていますが、移動に伴う安全面から代替施設の決定については長期的な課題と考えております。

委員

ナガバノイシモチソウと大狭間湿地の公開ですが、見学者数は5日間で690人、2日間125人と記載がありますが重複していないでしょうか。

事務局

ナガバノイシモチソウと大狭間湿地一般公開の見学者数に不備があるのではというご指摘ですが、同時開催していますので、双方に参加している方もいます。ナガバノイシモチソウ一般公開については、豊明高校1年生の生物の授業で300名ほどの生徒と、愛教大や県の公開講座などの100名程度の参加者を含んでいるので、一般のナガバノイシモチソウの見学者数は200人前後であると推測しています。記載された数字には間違いはありません。

委員

文化会館の櫺庵ですが、去年は工事の関係で利用者が少ないのはわかりますが、催し物が開催時には必ず呈茶を行うなど、利用率を上げることにについてどのように考えていますか。

事務局

本来の目的である茶会等で利用していただきたいですが、それだけでは利用率は伸びませんので、会議室としても利用していただけよう開放しています。しかし離れていることや和室のため、実際の利用にそぐわない場合もあるのが現状です。今年度からは指定管理者に移行されましたので、運用に関しては柔軟に対応していただけるようになると思います。

委員

櫺庵ですが、利用に規約があり利用するのが非常に厳しいと聞いたことがあるのですがいかがでしょうか。

事務局

会議室と同じように使っていただきたいのですが、机や椅子の持ち込みによって柱や畳が損傷するなど、本来の目的の利用ができないようであれば本末転倒です。畳をフローリングに変えることはできませんので、机や椅子の持ち込みには、カーペットなどを敷くなど、できる限り開放していきたいと考えています。

委員

檜庵ですが、お茶だけではなくコーヒーをいただけるなど、またイベントや催し物があるときには必ず呈茶を開催できるとよいと思うのですがいかがでしょうか。

事務局

檜庵の運営については、民間ならできることもあるので指定管理者と話し合っ決めていきたいと思ひます。

委員

現在の事業報告書は行政施策の事業報告が中心になっていると思いますが、とよあけ市民大学ひまわりや指定管理者またその他の団体などの事業も社会教育としてあるのであれば事業報告としてあげてみるべきではないでしょうか。

事務局

事業報告について行政が中心の事業を報告させていただきましたが、ひまわり大学や体育館、今年度から文化会館が指定管理に変わりましたので、今後は、行政だけでなく民間で行われる事業についても報告ができればと考えております。次回からの報告の仕方を検討させていただきます。

委員

放課後子ども教室ですが、対象者に対して登録者数の割合が何パーセントなのか、また、子ども教室の開催場所や開催時間の違いなどあり各学校での比較はできないかもしれませんが、比較することによって利用者のニーズにあった利用しやすい方法がわかるのではないのでしょうか。

事務局

放課後子ども教室は、1年生から6年生まで誰でも参加できます。一方児童クラブは共働きなどで保護者が家庭にいない小学生の児童を対象にしております。現状は共働きなどが多いため児童クラブの登録が多くなっています。時間が重なる場合は一体で行うことになっていきますので児童クラブの登録が多い要因となっています。

今年は33名の登録ですが、15名から20名ほど児童クラブから来ますので40から50名ほどが子ども教室に参加しています。全体で考えますと、実際は8%から10%の児童が登録されていますので、子ども教室については適正な登録者数と考えています。

また、今後は唐竹小学校と双峰小学校の統合問題もあり、統合されれば余裕教室がない問題も発生しますので、どのようにして運営するかが直近の課題と捕らえています。

#### 委員

図書事業ですが、ビデオ講習会の参加人数が少ないと思いますが、今の時代にあっていないのではないのでしょうか。また、視聴覚ライブラリーという言葉も今は使われなくなっているのではないのでしょうか。新しい形を考える又は廃止するなど検討する時期にきていると思いますがいかがでしょうか。

#### 事務局

講習会については団体をお願いしています。毎年、講習会の参加者は減っていることは認識していますので、今年度は、委員会にはかり愛知県の登録を退会する方向で調整していきます。今年度も講習会は続ける予定です。

#### 委員

鎌倉街道の看板ですが、唐竹小の歴史民族資料室の案内看板が非常に見やすいので参考にされたらいかがでしょうか。

#### 事務局

史跡に設置する看板は景観を損なわないなどの制限があります。看板が無ければ困りますし目立ちすぎても問題になりますので、現地に行くまでの看板を参考にさせていただきます。

委員

放課後子ども教室と児童クラブの兼ね合いを教えてください。また、委託している放課後子ども教室と児童クラブについての、開催時期や事業内容の事業報告をお願いします。

事務局

次回から報告させていただきます。

委員

成人式について10名による実行委員会方式ですが、旧実行委員やOBなどの参加者はいるのでしょうか。どのような実行委員会か構成員を教えてください。また豊明市は静かな成人式というイメージがありますがどのような理由でしょうか。

事務局

実行委員会については、昨年の実行委員にも声をかけ参加していただいております。昨年度はDJポリスを真似て、DJはたちと称し成人式の誘導や円滑な運営など多くの助言をいただきました。

委員

社会教育を広範囲で一つ一つを検証していくのは大変なことです。様々な事業で多くの子どもたちが関わっていますが、子どもたちだけ移動するのは難しいのが現実です。保護者への周知の必要が重要と思いますがいかがでしょうか。

事務局

保護者への周知は必要不可欠であり重要と認識しています。保護者への周知にも十分配慮していきます。

委員

二村会館ですが、施設の老朽化に伴い修繕が必要な箇所が多くなっていますが、その対応が遅いと利用者にとって不便をかけることとなります。より一層早く対応できないでしょうか。

事務局

二村会館では、喫緊の問題として一階トイレの改修と考えています。現状の一部しか使えないことは認識していますのでトイレの洋式化も踏まえ、補正予算で対応していきたいと考えています。それまでの間は2階を利用するなどのお願いをしたいとおもいます。

委員

公共施設の見学を、小学校1、2年生は生活科で、3年生は社会科で行っています。地域のことを知る、地域に出て話を聞くこと目的に行っていますが、見学できる公共施設などの情報を提供していただけないでしょうか。また、平成32年度から学習指導要領が変わるのでどのような見学が必要になってくるのか、時期等も考慮したうえで情報を発信できないでしょうか。

事務局

学習指導要領も確認しながら対応させていただきます。

委員

ボランティア証明書を発行するなど、中学生が地域の行事に参加できるきっかけを提供していただけないでしょうか。実際に行ってみたら面白かったなどの話を聞きます。ボランティア証明書の発行は、参加するきっかけのひとつの方法にはならないでしょうか。

事務局

学校によってはボランティア証明書を市役所からもらうようにと言われる学校もあります。必要であれば発行しますのでお問い合わせいただければと思います。また、他にきっかけになるようなことがあれば参考にさせていただきます。

委員

中学生を地域の行事に参加してもらうためには、中学校との連携が必要と思いますがいかがでしょうか。

## 事務局

中学生が地域に行事に参加してもらうには、地域と中学校の連携は必要と考えています。地区の青少年健全育成推進委員長や学校等と連携をとって情報共有を図っていきます。